

●株式会社 コスモ不動産

所在地 丸亀市中府町三丁目1番1号

業種 不動産業

事業概要 宅地建物取引業、建物の維持管理に関する業務他

従業員数 26人（男性14人、女性12人）

育児休業取得期間 H30年9～10月に8日間取得



○制度を知り、利用しようと思ったきっかけ

自分（社長さん）の子どものおきには育休を考えなかったが、妻から「男性も育休を取る時代」というのを聞いて、自分の会社でも是非取り入れねばと考えていた。そんなときに丸亀市広報で奨励金制度の紹介記事を目にし、活用することを決め、そのとき2名の該当者がおり、育休を取るよう勧めた。

○この奨励金をもっと利用していただくための改善点、気づいた点

業種や部門によって繁忙期が異なると思うが、営業をしている社員はお客様とのつながりが大切なので、勤務を要しない日を除いて連続7日以上休むというのに抵抗感を感じる者もいると思う。ただ、会社イメージとしてはプラスになると思うので、今回、管理職から取得してもらえたのは、次に続くべき部下が取りやすい下地になったと思う。

○次世代法に基づく一般事業主行動計画を策定してどうだったか

ここ数年、女性社員が産休・育休を取った後、職場復帰をしており、それに続いて、男性社員も育休を取ることができるという姿勢が見せられたので、社員としても安心感につながっているのではないかと。また、会社に対するお客様の印象も良いものになっていると思う。

○今回、育児休業を取得した社員さんの感想、変化など

日ごろ妻のしている子育て、家事の大変さを実感した。また、育休復帰後、溜まった業務も多く、育休明け従業員の大変さも実感できた。今後は、休み明けの従業員を笑顔で迎え入れられるよう体制づくりなどにも心を砕きたい。

今回の育休を社長に勧められた際、妻に言うと、「(育休を取らせてくれる) そんな会社あるんだ」と驚かれたが、とても喜ばれたことが印象的だった。休み期間中は、日用品などを購入

するため、よく買物に行ったが、その中で、(日ごろ買うことを控えている) 重い物を大量に購入したと記憶している。

子どもを持つ家庭にとって育児は、必ず通る道であり、(管理職である) 自分が育休を取ったということで、後進にも道が付けられたと実感している。社長に勧められて取ることができて、とても良かった。

○同業他社または顧客へ育児休業取得について話をされたことはあるか

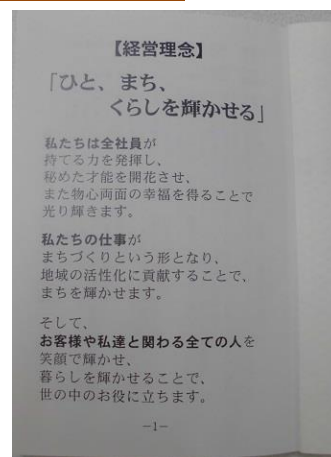
全国の同業者の集まりでは、男性社員に育児休業を取得させたいという経営者の声は、よく耳にするが、取得できていない割合が高いと思う。自分たちの取り組みをすごいと言ってくれる人もいた。育休を取得した社員はお客様に状況説明をし、仕事が滞らないよう(迷惑をお掛けしないよう) 気を使っていたと思う。

○男性従業員が育児休業取得について、言い出しやすいよう工夫したことはあるか

人事評価をするために年2回程度、面談をしているが、そのときに家庭の状況なども聞き、今回、お子さんが産まれる社員がいることも知っていたので、育休取得を積極的に勧めることができた。

○ワーク・ライフ・バランスの必要性についてどう思うか

「ひと、まち、くらしを輝かせる」ことを経営理念に掲げているが、物心ともに揃って初めて実現するものだと思っている。毎週1回全体朝礼をしているが、会社の経営理念や方針などを社員に丁寧に伝えながら、理念実現のために、社員を大切にしていきたい。



▲経営理念にはWLBのエッセンスも

○ワーク・ライフ・バランス推進、働きやすい職場環境づくりのために行政からどのような支援があったらいいと思うか

地方には様々な会社があるが、どういう会社があるのか知らない都市部の人でも大勢いて、人材の需給バランスがミスマッチしていると思う。また、地方から都市部へ大量に人口流出している現実も問題である。スキルを持った地方出身の人材が地方で暮らしやすいように、例えば待機児童が発生しないなどの施策を絡ませて支援を考えてほしい。

(取材を終えての感想)

国の最新の統計では、男性の育休取得率は5.14%という数字です。今回ご紹介する法人の業態である「不動産業・物品賃貸業」を見ても6.09%なので、単純に考えると20人対象者がいても一人しか取得しない(できない)という状況です。しかし、社長さんは「補助金がなくても、男性社員に育休を勧めるつもりだった」と言われているとおり、労働環境の改善を進めることで、社員のモチベーション向上につなげ、社員が輝けば、仕事が輝き、ひいてはまちや暮らしが輝くという信念の下、まちづくりに貢献されているのだと思いました。今後、この社の男性社員育休取得率は、高い数字が堅持されることでしょう。